



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月8日

上場会社名 ニシオホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 9699 URL <https://nishio-grp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 公志
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (管理部門担当) (氏名) 四元 一夫 TEL 06 (6251) 7302
四半期報告書提出予定日 2024年5月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績 (2023年10月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	101,464	7.3	10,283	9.2	9,954	8.6	6,402	7.7
2023年9月期第2四半期	94,537	9.2	9,417	7.8	9,163	5.0	5,945	4.9

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 6,710百万円 (12.3%) 2023年9月期第2四半期 5,976百万円 (11.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	230.62	230.54
2023年9月期第2四半期	214.20	214.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	289,190	127,968	43.5
2023年9月期	272,569	124,397	44.8

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 125,725百万円 2023年9月期 122,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	112.00	112.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期 (予想)	—	—	—	113.00	113.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	195,000	5.0	16,700	2.2	15,800	0.8	10,400	1.1	374.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	28,391,464株	2023年9月期	28,391,464株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	629,392株	2023年9月期	630,380株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	27,761,501株	2023年9月期2Q	27,756,386株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おきください。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年10月1日から2024年3月31日)におけるわが国経済は、企業収益が堅調で設備投資も底堅く推移しましたが、欧米の金融引き締めや中国経済の低迷等、海外景気の下振れやウクライナ侵攻・パレスチナ問題等の長期化等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界においては、首都圏の再開発を中心とした民間建築需要に伴い設備工事が活況である他、高速道路の補修・メンテナンス工事、鉄道の新設・改良工事等が引き続き堅調でした。また、大阪・関西万博関連の工事も順次進行しております。

このような状況下、当社グループ(当社及び連結子会社)は、中期経営計画“Next Stage 2026”の初年度においては、建設ロジスティクスの実証実験や仮設のチカラのノウハウ蓄積等、事業化のための基盤づくりに取り組んでおります。

その結果、連結売上高は101,464百万円(前年同四半期比107.3%)、営業利益10,283百万円(同109.2%)、経常利益9,954百万円(同108.6%)、親会社株主に帰属する四半期純利益6,402百万円(同107.7%)となりました。また、EBITDAは29,673百万円(同106.0%)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

[レンタル関連事業]

道路・土木関連分野では、ICTを活用した舗装修繕工事が数多く行われた他、地盤改良等の特定分野向けのDX商品が差別化となり、汎用機の受注につながりました。また、駅改良、路線延伸等の鉄道関連工事や山岳トンネル工事が引き続き堅調で売上に貢献しました。

建築・設備関連分野では、首都圏の再開発や各地の工場・物流倉庫等の新設工事、それに伴う設備工事が好調で、高所作業機や揚重機、仮設・バックアップ用の大型発電機等の売上を伸ばした他、需要が継続する交通インフラの補修・メンテナンス工事では、安全対策商品が好評でした。

イベント分野では、スポーツや音楽イベント、展示会等により売上を伸ばした他、体験型防災自主イベント「防災のチカラ」の開催や都市再開発の暫定利用地での賑わいづくりを通して、ノウハウ蓄積と関係づくりに取り組みました。大阪・関西万博関連では、PW北東工区の木造営業施設の建築工事が順調に進むなか、海外パビリオンも準備が整い、4月より順次着工しております。

その結果、売上高は96,719百万円(前年同四半期比106.2%)、営業利益9,707百万円(同107.6%)となりました。

[その他]

海外製建機の販売が引き続き売上を牽引し、売上高は4,744百万円(前年同四半期比138.1%)、営業利益393百万円(同110.3%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、289,190百万円と、対前連結会計年度末比で106.1%、16,621百万円の増加となりました。主な要因は現金及び預金の増加4,623百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加1,115百万円、流動資産・その他に含まれる設備立替金の増加4,707百万円、貸与資産の増加2,575百万円及び有形固定資産・その他に含まれる建物の増加1,074百万円であります。

負債合計は、161,221百万円と、対前連結会計年度末比で108.8%、13,050百万円の増加となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加3,015百万円、流動負債・その他に含まれる設備関係未払金の増加2,439百万円、長期借入金の増加4,759百万円及びリース債務の増加1,666百万円であります。

純資産合計は、127,968百万円と、対前連結会計年度末比で102.9%、3,571百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4,623百万円増加して47,452百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、14,467百万円の収入(前年同四半期は13,988百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益9,973百万円の他、減価償却費16,575百万円、賃貸資産の取得による支出12,469百万円及び法人税等の支払額2,882百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4,831百万円の支出(前年同四半期は7,274百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4,048百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、4,981百万円の支出(前年同四半期は7,326百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入れによる収入8,859百万円に対し、有利子負債の返済による支出10,703百万円及び配当金の支払額3,109百万円が上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月10日に公表しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,038	47,662
受取手形、売掛金及び契約資産	46,646	47,762
商品及び製品	4,046	4,419
仕掛品	1,173	1,387
原材料及び貯蔵品	1,571	1,718
その他	10,068	14,300
貸倒引当金	△1,029	△1,096
流動資産合計	105,515	116,153
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	84,999	87,574
土地	36,658	36,772
その他(純額)	33,904	36,147
有形固定資産合計	155,562	160,494
無形固定資産		
のれん	1,247	1,089
その他	1,819	1,804
無形固定資産合計	3,067	2,893
投資その他の資産		
その他	8,788	10,015
貸倒引当金	△365	△366
投資その他の資産合計	8,423	9,648
固定資産合計	167,053	173,036
資産合計	272,569	289,190
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,993	27,008
短期借入金	5,403	5,498
1年内返済予定の長期借入金	8,036	9,262
1年内償還予定の社債	150	150
リース債務	13,711	13,854
未払法人税等	3,311	3,942
賞与引当金	2,537	2,630
役員賞与引当金	164	112
その他	21,604	24,725
流動負債合計	78,911	87,184

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
固定負債		
社債	675	600
長期借入金	37,937	41,471
リース債務	26,432	27,955
役員退職慰労引当金	297	247
退職給付に係る負債	918	951
資産除去債務	1,043	1,070
その他	1,955	1,741
固定負債合計	69,259	74,037
負債合計	148,171	161,221
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,100	8,100
資本剰余金	7,481	7,482
利益剰余金	106,024	109,317
自己株式	△1,883	△1,880
株主資本合計	119,723	123,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398	643
繰延ヘッジ損益	5	△20
為替換算調整勘定	2,103	2,083
その他の包括利益累計額合計	2,507	2,705
新株予約権	10	10
非支配株主持分	2,156	2,232
純資産合計	124,397	127,968
負債純資産合計	272,569	289,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	94,537	101,464
売上原価	56,525	60,399
売上総利益	38,011	41,065
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	118	124
給料及び賞与	9,803	10,210
賞与引当金繰入額	2,379	2,511
役員賞与引当金繰入額	89	109
退職給付費用	345	389
役員退職慰労引当金繰入額	24	17
その他	15,833	17,418
販売費及び一般管理費合計	28,593	30,782
営業利益	9,417	10,283
営業外収益		
受取利息	42	49
受取配当金	174	10
補助金収入	—	125
その他	412	364
営業外収益合計	628	550
営業外費用		
支払利息	669	735
為替差損	160	111
その他	53	31
営業外費用合計	883	879
経常利益	9,163	9,954
特別利益		
固定資産売却益	8	41
投資有価証券売却益	—	4
特別利益合計	8	45
特別損失		
固定資産除売却損	87	27
特別損失合計	87	27
税金等調整前四半期純利益	9,084	9,973
法人税、住民税及び事業税	3,129	3,674
法人税等調整額	△116	△197
法人税等合計	3,013	3,476
四半期純利益	6,070	6,496
非支配株主に帰属する四半期純利益	124	94
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,945	6,402

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	6,070	6,496
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149	244
繰延ヘッジ損益	△15	△27
為替換算調整勘定	△226	△2
その他の包括利益合計	△93	214
四半期包括利益	5,976	6,710
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,914	6,600
非支配株主に係る四半期包括利益	62	109

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,084	9,973
減価償却費	15,694	16,575
のれん償却額	284	166
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	64
賞与引当金の増減額 (△は減少)	41	92
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△54	△51
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1	31
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	16	△50
受取利息及び受取配当金	△216	△60
支払利息	669	735
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△4
固定資産除売却損益 (△は益)	79	△13
賃貸資産の売却による原価振替高	248	513
賃貸資産の取得による支出	△6,731	△12,469
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,025	△1,074
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△780	△712
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,848	3,010
その他	△3,062	1,198
小計	17,103	17,925
利息及び配当金の受取額	216	97
利息の支払額	△659	△672
法人税等の支払額	△2,671	△2,882
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,988	14,467
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△210	△210
定期預金の払戻による収入	210	210
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△142	146
有形固定資産の取得による支出	△7,360	△4,048
有形固定資産の売却による収入	32	9
無形固定資産の取得による支出	△171	△164
投資有価証券の取得による支出	△109	△10
投資有価証券の売却による収入	8	7
関係会社株式の取得による支出	△10	△44
長期貸付けによる支出	△1	△120
長期貸付金の回収による収入	2	40
敷金及び保証金の差入による支出	△70	△687
敷金及び保証金の回収による収入	549	40
その他	—	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,274	△4,831

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△305	61
長期借入れによる収入	7,247	8,859
長期借入金の返済による支出	△4,238	△4,190
社債の償還による支出	△75	△75
リース債務の返済による支出	△6,650	△6,416
割賦債務の返済による支出	△14	△21
配当金の支払額	△2,775	△3,109
非支配株主への配当金の支払額	△44	△88
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△470	—
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,326	△4,981
現金及び現金同等物に係る換算差額	88	△31
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△523	4,623
現金及び現金同等物の期首残高	47,485	42,828
現金及び現金同等物の四半期末残高	46,962	47,452

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告 セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	91,101	3,435	94,537	—	94,537
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31	257	288	△288	—
計	91,133	3,692	94,825	△288	94,537
セグメント利益	9,018	356	9,374	42	9,417

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋳造機の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額42百万円には、セグメント間取引消去42百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告 セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	96,719	4,744	101,464	—	101,464
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30	177	208	△208	—
計	96,750	4,922	101,673	△208	101,464
セグメント利益	9,707	393	10,100	182	10,283

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋳造機の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額182百万円には、セグメント間取引消去△1,291百万円及び各報告セグメントに配分していない全社収益及び費用1,474百万円が含まれております。全社収益は、報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。